

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和8年6月15日

事業者名: 有限会社 濃州土建

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	・事務所や現場で排出される廃棄物を適切に分別し、リサイクルに努める ・事務所のLED化、適切なエアコン温度等、節電に向けた取り組みを行う ・機具や重機等洗浄の際、節水を心掛ける ・地域の環境や生物に配慮した工事の実施 ・法令遵守、工事別の品質管理の徹底 ・産業廃棄物の削減		⑮森の豊かさを守ろう、 ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑪住み続けられるまちづくりを	R8年度 ・特定特殊自動車排出ガス2014年基準適合の重機を導入し、Noxの排出量を90%削減 ・事務所の完全なLED化 ・年2回の定期的な地域の清掃活動 ・廃棄物のリサイクル徹底	指標	①水の年間使用量 ②電気の年間使用量 ③地域清掃活動・環境整備の実施回数
					目標	R11年度 ①前年度同月比で1%以上の削減 ②前年度同月比で1%以上の削減 ③毎年3回以上の実施
社会	・国籍、性別を問わず誰もが働きやすい環境づくり ・人材育成と技術力向上 ・地域貢献		③すべての人に健康と福祉を、④質の高い教育をみんなに、⑥平和と公平をすべての人に	・R7年度 2名が1級土木施工管理技士受験（全額会社負担） ・R7年度 技能実習生1名への積極的な日本語教育と食事の補助 ・R7年度 地元の農業組合との定期的な地域の見回り、修繕や補修作業	指標	・技能実習生の受け入れ人数 ・社員の資格取得
					目標	・R11年3月31日までに技能実習生1名の追加受入 ・R11年3月31日までに1つ以上の資格を取得させる
経済	・地元の製品、サービス等を優先的に活用する ・地域の問題解決のための確実で迅速な施工 ・産業廃棄物の削減とリサイクルを徹底し、環境に配慮しつつ経費の削減に努める		⑫つくる責任 つかう責任、⑧働きがいも経済成長も、⑪住み続けられるまちづくりを	・R7年度 資機材の80%、燃料の90%を地元企業にて調達 ・R7年度 土砂災害発生時、曜日や時間を問わず迅速に対応した ・R7年度 リサイクル量 コンクリート、アスファルトガラ：55.49 t 廃木材：10.68 t 廃プラスチック：0.49 t	指標	・公共工事の受注契約書の電子化率 ・地元農業組合、地域住民等との定期的なミーティング
					目標	・2030年までに公共工事の受注契約書の電子化率80%以上を目指す ・R11年度 地域の困りごと解決に向け、毎月2回の地元農業組合や地域住民との定期的なミーティングを行う（月1回以上）
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ ・重点項目について社内共有を実施 ・週に1回の定期的なミーティングにより、法令遵守・ハラスメントの禁止等の研修を行っている				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事務所受付にSDG s 宣言を常に掲示				